



シーリングレス^{※2}仕様で、窓まわりや出入隅部もスッキリ。

専用部材を用いることで出入隅部や窓まわりなどにシーリングを使わずに施工できるドライジョイント工法。外壁材どうしの継ぎ目が目立ちにくいので、ナチュラル感を表現できる木目柄や、タイル柄などの定番デザインの質感や素材感を引き出し、上質感あふれる外観に仕上げます。

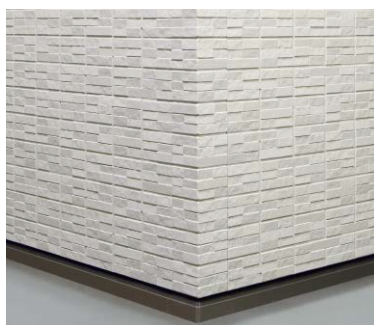
従来の工法

フュージェ+ドライジョイント工法

出隅部



シーリング目地



出隅部接合用部材で建物の角もスッキリとスマートな外観に。

入隅部



シーリング目地



専用の鋼板入隅材で凹凸も違和感なくまとまりある建物に。

開口部

※3



シーリング目地



下地から仕上げまで専用の部材を使って完成度の高い仕上がりに。さらに特殊な金具で釘を使わない納まりを実現。



釘頭

※実際は釘頭に補修液を塗布します。



仕上がり
スッキリ

開口部まわりの外壁表面に釘頭が露出しない工法を開発。見た目にもとことんこだわりました。

※開口部仕様 I^{※4}の場合

リーディングカンパニーならではのこだわりです。

※1 「COOL」はドライジョイント工法に対応していません。

※2 換気口まわりなどシーリング目地が必要となる部位があります。

※3 サッシの形状、寸法、位置などによりドライジョイント工法が適用できない場合があります。事前に確認してください。

※4 21mm厚品は開口部仕様 I に対応していません。